

ホルムズショックにより相次ぐ建材の値上げを受け、 非石油系断熱材の納期・価格の問い合わせが増加 安定供給に向け、断熱材に関する無料相談窓口を開設

新聞紙を主原料としたセルローズファイバー断熱材「デコスファイバー」の製造・販売・施工を手掛ける株式会社デコス（本社：山口県下関市、代表取締役：安成信次）は、ホルムズショックによる建材供給の不安定化から問い合わせが増加していることを受け、当面価格の見直しを行わないことを発表、重ねて住宅事業者（工務店・設計者）に向けた無料相談窓口を4月6日（月）より開設いたしました。

エネルギー価格高騰から電気代値上げへの不安が広がる中、住宅の断熱性能は冷暖房費に大きな影響を及ぼします。また昨年には省エネ基準法が改正され、すべての新築住宅において一定の断熱性が義務付けられたことで、断熱材のニーズが拡大しています。当社の製造するデコスファイバーは、新聞紙由来であり、製造時に石油エネルギーも用いていないことから他社に比べ影響を受けにくいいため、今後も高品質の断熱材を安定供給することで住宅事業者・建主の不安を払拭すべく、無料相談窓口を開設しました。



新聞紙をリサイクル、石油系エネルギーを用いず製造する断熱材「デコスファイバー」

ホルムズショックで多くの建材の今後の納期・価格が不透明に。引き渡しへの影響も

現在、中東情勢の緊張により、ホルムズ海峡を通過する原油価格が高騰、供給が不安定化したことにより住宅業界にも多くの影響が出ています。多くの建材・部材が石油由来であることに加え、製造時には石油エネルギーが必要とされています。これを受け、各社が値上げを発表しており、断熱材では40%アップの値上げを発表するメーカーもあります。しかし、住宅事業者・建主にとって実際の影響は値上げだけでなく、材料の納期が読めないことから、工程が組めない、引き渡しに影響が出る、といった可能性もあります。住宅事業者は工期・引き渡し遅延による信頼低下、コスト増加も懸念しています。

非石油系断熱材として、デコスファイバーの価格や納期に関する問合せが増加

相次ぐ建材メーカーの値上げ発表を受け、当社にも価格や納期についての問い合わせが増加しています。問い合わせの多くは今後の値上げの有無、納期などですが、「当初予定していた断熱材から変更する際の費用はどれくらいか？」「床断熱にデコスファイバーを使用することは可能か？その際の注意点はありますか？」「石油系断熱材を極力使用しない方法はあるか？」といった具体的な質問も寄せられています。

そこで当社では、デコスファイバーの価格の当面の据え置きを発表、加えて、不安を抱える住宅事業者に向け、断熱材に関する無料相談窓口を開設いたしました。

窓口では、概算コスト算出、設計・施工における注意点、施工代理店の紹介などを行います。

エネルギー価格高騰で電気代への影響も。昨年には省エネ法改正で断熱材のニーズも拡大

一般家庭では、先月で国の電気・ガス料金の負担をやわらげる支援が終了したことに加え、ホルムズショックを受けて今後の電気代高騰が懸念されています。断熱材は壁や屋根に施工することで、冬は暖かく夏は涼しい家をつくる建材です。**家庭から出るCO2のうち、冷暖房によって排出されるのは約20%と言われており、住宅の断熱性能は電気代にも大きな影響を及ぼします。**



断熱材のイメージ

加えて、昨年4月には新築住宅の省エネ義務化が施行され、すべての新築住宅において一定の断熱性能の確保が義務付けられました。脱炭素社会に向けて高まる環境意識や異常気象なども背景に、国内の断熱材ニーズは今後更なる拡大が見込まれています。**断熱性能の重要性が広まりつつある今、断熱材の安定供給は住宅業界にとっても重要であると考えています。**

製造時消費エネルギーは国内最小。新聞紙由来に加え、石油エネルギーを用いずに製造

当社で製造するデコスファイバーは、国内製造のため供給が安定しており、加えて、新聞紙をリサイクルして製造しています。熱（溶解・乾燥）、水（洗浄・冷却）なども一切使用しないため、他の断熱材に比べ製造時のエネルギー消費量が圧倒的に低いエコでクリーンな断熱材です。国内で一般的に住宅用断熱材として使用されるグラスウールと比べると、その製造エネルギーは1/50から1/7になります。

製造過程においても石油燃料を使用せず、電気エネルギーのみを用いて製造されているため、他メーカーと比較して、影響は一定程度に抑えることができました。今後も高品質の断熱材を安定供給することで住宅事業者・建主の不安を払拭できればと考えます。

断熱材無料相談窓口

電話：0120-234-900 受付時間 平日9:00~17:00

Mail：cf@decos.co.jp

<会社概要>

企業名	：株式会社デコス	設立	：1974年8月30日
代表者	：代表取締役 安成信次	資本金	：30,000,000円
本社所在地	：山口県下関市菊川町田部155-7	従業員数	：26名
事業内容	：断熱材製造販売・施工、FC事業		
ホームページ	： https://www.decos.co.jp/		

【報道関係者 お問い合わせ】

デコス 広報事務局

担当：田所・川崎 (090-2401-4914)・近藤 (090-9136-5548)

E-mail：pr@netamoto.co.jp TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788